



水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課 H30.05.25

紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**四箇郷北小学校4年、5年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所から流水調整課の3名が対応しました。

生徒の皆さんが見学の最初から最後まで真剣にメモをとる姿が随所で見られ、自分達の学校が紀の川大堰のすぐ近くにあるので、紀の川と紀の川大堰のことをしっかり学ぼうとする姿勢を感じました。

気持ちの良い晴天の中、魚道では、稚アユの他に自然のカニやカメなどにも遭遇し、みんな大いに盛り上がりました。

先生方より「今年は紀の川について深く学習してみようと考えていますので、またお世話になるかもしれません」とのお話を頂きました。ぜひお待ちしております。

団体見学概要

日 時： 平成30年5月24日(木) 9:45～11:30

会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数：112名(4年生59名 5年生49名 大人4名)

団体名： 和歌山市立四箇郷北小学校



1. 紀の川大堰概要説明

まずは、職員がスライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み・役割などを説明しました。

クイズ形式での問いかけには、たくさんの皆さんが手を挙げて答えてくれました。



3.館外の魚道見学

魚道に到着！まず人工河川式魚道をのぞいて観察しました。



いざ、魚道観察室へ！階段を降りた少し薄暗い部屋に入ると、階段式魚道を横から見るすることができます。



アユなどの様子をメモしている皆さん。

ボクは「カクベンケイガニ」だよ。よろしくね！



カニさんのおうちを、みんなでそっとのぞいてみました。



2.館内の見学



展望デッキからは皆さんの小学校も見えていました。



2階操作室をガラス越しに見学。職員の説明を集中して聞いている様子。

1階エントランスモニターでは、紀の川大堰をCGでわかりやすく紹介しています。

パソコンのクイズに熱中している様子。



質問

Q1.きらめき館はいつできたの？

A1.きらめき館は、紀の川大堰が完成した平成15年に開館しました。

Q2.(操作室前にて)たくさんの機械があるけれど、なんのためにあるの？

A2.あのコンピューターたちは、紀の川大堰の管理をするために必要な情報を集めたり、ゲートの操作をするときなどに使っています。

Q3.ゴミの中で多いものはどんなもの？

A3.やはり水に浮くものが多いですね。発泡スチロールやペットボトル、上流から流れてくる木や草などです。

